

## 撮影モード Auto の質問の回答

デジタルカメラの撮影では必ずモード機能の選択をする事から始まります。

### P (プログラム撮影)



P プログラム撮影 F5.6 1/800

被写体の明るさに応じてシャッター速度と絞り値を自動的に組み合わせて設定します。

組み合わせの数値をシフトできる機能がカメラによってダイヤル操作でできます。

F5.6 1/250 → F4.0 1/500

F5.6 1/250 → F8.0 1/125

### A (絞り優先 Auto)



絞り優先撮影 F8.0 1/400

絞り F 値を設定するとシャッター速度が自動で設定されます。絞り数字が小さいと (F:1.8・F:2.0 ~) 入射光量が多くなりシャッター速度が短く早くなります。

反対に数字が大きいと (F:22・F:18 ~) 入射光量が少なくなりシャッター速度が遅く長くなります。

### S (シャッター速度優先 Auto)



シャッター優先撮影 F8.0 1/200

シャッター速度を設定すると絞り値が自動で設定されます。シャッター速度が早いと (1/250・1/500 ~) 入射光量が少なくなり絞りが開いて数値が小さい数字になります。反対にシャッター速度が遅いと (1/60・1/125 ~) 入射光量が多くなり絞りが閉じて数値が大きい数字になります。

### M (マニュアル撮影) . . .



マニュアル撮影 F8.0 1/125

絞りとシャッター速度の設定は自分でする撮影法です。適正な露出になることが望ましいですが意図的に写真表現に明暗の過不足を付けて撮影する事ができる方法で補正作業とは異なります。

オート撮影では背景が明るいので松の木が濃い緑になる。

A・S撮影はプラス補正で松を明るくする。液晶画面確認。

回答 絞りやシャッター速度の数字を変えただけではシャッター優先・絞り優先オートの露出を変えことはできません。理解しにくいでしょうがデジタルカメラは受光センサーが明るさと色分布を電気信号で一律記録するだけで、明暗補正の強弱は撮影者が行う作業になります。補正を上手に生かすと作品も変わってきます。